

事 務 連 絡
平成 21 年 12 月 21 日

都道府県新型インフルエンザワクチン担当部局御中

厚生労働省新型インフルエンザ対策推進本部

新型インフルエンザ A (H1N1) ワクチンの第 7 回出荷等のお知らせについて

日頃より、新型インフルエンザ対策にご協力をいただき有り難うございます。12月28日に国内のワクチン製造販売業者 2 社から、新型インフルエンザ A (H1N1) ワクチン (以下「新型ワクチン」という。) の第 7 回出荷が予定されています。これに伴い、各都道府県への配分量の詳細等につきましてお知らせします。また、併せて今後の流通等に当たり下記事項にご留意のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

1. 新型ワクチンの第 7 回出荷について

(1) 出荷予定日及び出荷予定量 (2 社合計) は以下のとおりです。

出荷予定日：平成 21 年 12 月 28 日 (月) 及び 30 日 (水)

出荷予定量 (成人量換算)：

10mL バイアル製剤： 約 365 万回投与分

(12月28日 (月) 及び 30日 (水))

1mL バイアル製剤： 約 82 万回投与分 (12月28日 (月))

合 計： 約 447 万回投与分

(注) 0.5mL を 1 回投与分 (成人量) として計算しています。以下同じ。

(2) 今回、以下の 2 社が新型ワクチンを出荷する予定です。

- ① 財団法人化学及血清療法研究所
- ② 学校法人北里研究所

(3) 今回の出荷については、年末・年始にかかることから、各都道府県の卸売販売業者に納入されるのは平成22年1月以降（卸売販売業者の物流センターへの納入時期については、地域の状況によって異なりますが概ね1月6日～7日を予定）となります。年末・年始にかかるとの流通の混乱を防ぐため、引き続き関係する流通業者との十分な調整をお願いします。

2. 各都道府県への配分量の詳細について

各都道府県への第7回目の配分量の詳細は別紙1のとおりです。なお、今回の配分については、基礎疾患を有する者、小学校1年生から3年生に相当する年齢の者、中学生に相当する年齢の者を主な対象と想定し配分内訳量を設定し、これらに相当する各都道府県の推計人数（「平成17年患者調査」（厚生労働省）、「平成20年人口推計」（総務省）、「平成20年学校基本調査」（文部科学省）により推計）に基づいて、全体の出荷量を各都道府県に按分したものです。

3. 今回の出荷に当たっての留意事項

- (1) 今回出荷される製剤の種類は、10mLバイアル製剤と1mLバイアル製剤です。各医療機関への供給に当たって、原則として、集団的な接種を行う医療機関、規模の大きな医療機関等には主に10mLバイアル製剤を、個人病院や診療所などで1日の接種者数が少ないことが予想される医療機関や、小児科等の主に小児への接種を行う医療機関には主に1mLバイアル製剤を供給するよう留意してください。
- (2) 12月の出荷を3回としたうえで、前回の出荷分で1mLバイアル製剤を多く出荷しているため、今回の出荷の大部分が10mLバイアル製剤になっています。今回が10mLバイアル製剤の最後の出荷となりますが、集団的接種において有効活用できるよう、供給の調整をお願いします。
- (3) 10mLバイアル製剤については、各地方公共団体、受託医療機関等において、予約制度の活用などにより有効活用を図っていただいておりますが、
 - ・ 各医療機関において、予約に当たり、「キャンセル待ち」の仕組みを取り入れることや、
 - ・ 一定人数の接種人数の確保が難しい状況が多く見られる都道府県におい

ては、接種順位を前倒しして、一度に一定人数の被接種者が確保できる
ようにする
などの工夫を図ることも併せて検討いただくようお願いします。

- (4) 今回、保存剤無添加の製剤（0.5mLシリンジ製剤、(学)北里研究所製造）については出荷されません。次回の出荷は、平成22年1月末となります。

4. 今後の予定について

- (1) 第8回出荷は、平成22年1月15日（金）を予定しています。第8回出荷予定量は全量1mLバイアル製剤での出荷となり、詳細は別紙2のとおりです。

なお、第8回から新たに出荷が予定されている財団法人化学及血清療法研究所の1mLバイアル製剤は、包装単位が「2本」ですので、配分調整に当たっては、併せてご留意ください。

- (注) 今回、平成21年12月11日付け事務連絡別紙3の供給見込量より多くなっておりますが、これは出荷時期の前倒しのためで生産量予定量が増加したわけではありません。

- (2) 第9回出荷は、平成22年1月29日（金）を予定しています。第9回出荷は1mLバイアル製剤と0.5mLシリンジ製剤を予定しており、詳細は別紙3のとおりです。なお、出荷量については、現時点で出荷予定日まで1か月以上あるため、今後、変更の可能性がありますのでご理解をお願いします。

- (3) 輸入ワクチンについては、現在、承認申請がなされているところであり、12月中に出荷がなされる予定はありません。輸入ワクチンに係る出荷予定等については、別途、連絡します。

5. その他

- (1) 平成21年12月16日付事務連絡「新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチン（国内産）の接種回数の変更等について」に示しているとおり、「中高生に相当する年齢の者」の接種回数が1回に変更された他、既に感染した方が接種しないことを想定した場合、「高校生に相当する年齢の者」及び「高齢者」の接種開始時期が前倒しされます。

従って、今後の流通体制の整備に当たっては、接種状況等を踏まえて速やかな対応が図られるようお願いします。

(2) 今回の出荷で累計2600万回分以上のワクチンが出荷されたこととなります。ワクチンの偏在を防ぐとともに、今後の返品等を防止するため、引き続き、適正な流通調整を行っていただくようお願いします、なお、1月を目途として、厚生労働省より管内受託医療機関における在庫状況等の調査を別途依頼することとしています。その節はご協力の程お願い申し上げます。

第7回 都道府県供給量(1mLバイアル、10mLバイアル)

	都道府県の投 与回数合計	都道府県が受託医療機関 に納入決定する量		化血研製造(10mL=18回分)			北里研究所製造(1mL=2回分)			
		1mL(本)	10mL(本)	3,657,060(投与回数)	10mLバイ アル合計 本数	820,000回				
						410,000本		第一三共		
4,477,060				アステラス	化血研	410,000回	205,000本	410,000回	205,000本	
1	北海道	206,814	18942	9,385	168,930	9,385	18942	9471	18942	9471
2	青森県	53,274	4875	2,418	43,524	2,418	4874	2437	4876	2438
3	岩手県	53,074	4856	2,409	43,362	2,409	4856	2428	4856	2428
4	宮城県	79,790	7306	3,621	65,178	3,621	7306	3653	7306	3653
5	秋田県	45,630	4176	2,071	37,278	2,071	4176	2088	4176	2088
6	山形県	49,252	4511	2,235	40,230	2,235	4512	2256	4510	2255
7	福島県	74,568	6828	3,384	60,912	3,384	6828	3414	6828	3414
8	茨城県	105,728	9682	4,798	86,364	4,798	9682	4841	9682	4841
9	栃木県	71,946	6588	3,265	58,770	3,265	6588	3294	6588	3294
10	群馬県	73,146	6702	3,319	59,742	3,319	6702	3351	6702	3351
11	埼玉県	224,724	20580	10,198	183,564	10,198	20580	10290	20580	10290
12	千葉県	204,790	18758	9,293	167,274	9,293	18758	9379	18758	9379
13	東京都	395,334	36207	17,940	322,920	17,940	36206	18103	36208	18104
14	神奈川県	272,734	24974	12,377	222,786	12,377	24974	12487	24974	12487
15	新潟県	87,636	8025	3,977	71,586	3,977	8026	4013	8024	4012
16	富山県	39,986	3658	1,815	32,670	1,815	3658	1829	3658	1829
17	石川県	43,808	4012	1,988	35,784	1,988	4012	2006	4012	2006
18	福井県	29,540	2710	1,340	24,120	1,340	2710	1355	2710	1355
19	山梨県	32,162	2950	1,459	26,262	1,459	2950	1475	2950	1475
20	長野県	77,970	7143	3,538	63,684	3,538	7142	3571	7144	3572
21	岐阜県	77,970	7143	3,538	63,684	3,538	7144	3572	7142	3571
22	静岡県	135,468	12402	6,148	110,664	6,148	12402	6201	12402	6201
23	愛知県	254,644	23318	11,556	208,008	11,556	23318	11659	23318	11659
24	三重県	70,344	6444	3,192	57,456	3,192	6444	3222	6444	3222
25	滋賀県	52,654	4826	2,389	43,002	2,389	4826	2413	4826	2413
26	京都府	89,038	8150	4,041	72,738	4,041	8150	4075	8150	4075
27	大阪府	310,518	28440	14,091	253,638	14,091	28440	14220	28440	14220
28	兵庫県	209,014	19142	9,485	170,730	9,485	19142	9571	19142	9571
29	奈良県	47,430	4347	2,152	38,736	2,152	4346	2173	4348	2174
30	和歌山県	40,406	3697	1,834	33,012	1,834	3698	1849	3696	1848
31	鳥取県	21,714	1992	985	17,730	985	1992	996	1992	996
32	島根県	26,716	2450	1,212	21,816	1,212	2450	1225	2450	1225
33	岡山県	71,146	6512	3,229	58,122	3,229	6512	3256	6512	3256
34	広島県	107,128	9806	4,862	87,516	4,862	9806	4903	9806	4903
35	山口県	54,476	4990	2,472	44,496	2,472	4990	2495	4990	2495
36	徳島県	29,938	2738	1,359	24,462	1,359	2738	1369	2738	1369
37	香川県	37,984	3476	1,724	31,032	1,724	3476	1738	3476	1738
38	愛媛県	52,854	4836	2,399	43,182	2,399	4836	2418	4836	2418
39	高知県	30,140	2758	1,368	24,624	1,368	2758	1379	2758	1379
40	福岡県	189,342	17343	8,592	154,656	8,592	17342	8671	17344	8672
41	佐賀県	15,998	1465	726	13,068	726	1466	733	1464	732
42	長崎県	59,298	5430	2,691	48,438	2,691	5430	2715	5430	2715
43	熊本県	69,944	6406	3,174	57,132	3,174	6406	3203	6406	3203
44	大分県	45,630	4176	2,071	37,278	2,071	4176	2088	4176	2088
45	宮崎県	41,406	3792	1,879	33,822	1,879	3792	1896	3792	1896
46	鹿児島県	64,102	5870	2,909	52,362	2,909	5870	2935	5870	2935
47	沖縄県	49,852	4568	2,262	40,716	2,262	4568	2284	4568	2284
	全国	4,477,060	410,000	203,170	3,657,060	203,170	410,000	205,000	410,000	205,000

都道府県の配分割いは、「基礎疾患を有する者」、「小学校1年生から3年生に相当する年齢の者」、「中学生に相当する年齢の者」の人数比に基づいて算出している。
 出典 基礎疾患を有する者:「平成17年患者調査」(厚生労働省)
 小学校1年生から3年生に相当する年齢の者:「平成20年推計人口」(総務省)
 中学生に相当する年齢の者:「平成20年学校基本調査」(文部科学省)

別紙2

第8回 都道府県供給見込量

1ml供給分			
	都道府県 配分割合(%)	今回の配分量	
	全国	100.0	6,861,900
1	北海道	4.19	288,360
2	青森県	1.19	81,680
3	岩手県	1.14	78,260
4	宮城県	1.88	129,640
5	秋田県	0.86	59,000
6	山形県	0.99	67,820
7	福島県	1.80	124,020
8	茨城県	2.43	167,160
9	栃木県	1.66	114,180
10	群馬県	1.63	112,180
11	埼玉県	5.37	369,840
12	千葉県	4.54	312,640
13	東京都	8.76	603,220
14	神奈川県	6.25	430,040
15	新潟県	1.91	131,840
16	富山県	0.84	57,600
17	石川県	0.95	65,220
18	福井県	0.69	47,560
19	山梨県	0.76	52,180
20	長野県	1.79	123,420
21	岐阜県	1.73	119,000
22	静岡県	3.04	209,100
23	愛知県	5.92	407,560
24	三重県	1.53	105,360
25	滋賀県	1.18	81,080
26	京都府	2.03	139,660
27	大阪府	6.74	463,760
28	兵庫県	4.40	303,020
29	奈良県	1.12	77,460
30	和歌山県	0.85	58,400
31	鳥取県	0.49	34,120
32	島根県	0.59	40,940
33	岡山県	1.59	109,560
34	広島県	2.29	157,720
35	山口県	1.11	76,660
36	徳島県	0.62	42,340
37	香川県	0.80	54,780
38	愛媛県	1.14	78,260
39	高知県	0.60	40,940
40	福岡県	4.04	277,940
41	佐賀県	0.79	31,400
42	長崎県	1.27	87,700
43	熊本県	1.55	106,960
44	大分県	0.98	67,620
45	宮崎県	1.00	68,820
46	鹿児島県	1.53	105,540
47	沖縄県	1.46	100,340

※ 配分量は実際の製造結果や配送時の包装単位によって変更になる場合がある。

※ 都道府県配分割合は、「1歳未満の小児の保護者(0歳児の人口)」、「小学校4～6年生」、「中学生」、「高校生」の人数比に基づく算出している。

【出典】

1歳未満の小児の保護者(0歳児の人口に2を乗じた人数比で代替)「平成20年推計人口」(総務省)

小学校4～6年生「平成20年学校基本調査」(文部科学省)

中学生「平成20年学校基本調査」(文部科学省)

高校生「平成20年学校基本調査」(文部科学省)

※ 第3回、4回の佐賀県配分量において、佐賀県供給量に誤りがあり、本来供給されるべき量より多く供給されていたため、各都道府県配分割合に応じて調整を行っている。

別紙3

第9回 都道府県供給見込量

1ml供給分		
	都道府県 配分割合(%)	今回の配分量
	全国	5,538,000
1	北海道	255,020
2	青森県	67,220
3	岩手県	69,620
4	宮城県	100,720
5	秋田県	60,200
6	山形県	62,000
7	福島県	98,920
8	茨城県	126,600
9	栃木県	85,480
10	群馬県	89,080
11	埼玉県	270,080
12	千葉県	242,980
13	東京都	509,840
14	神奈川県	333,480
15	新潟県	118,780
16	富山県	53,380
17	石川県	52,780
18	福井県	38,920
19	山梨県	41,540
20	長野県	107,740
21	岐阜県	94,700
22	静岡県	169,140
23	愛知県	284,120
24	三重県	85,680
25	滋賀県	55,580
26	京都府	115,980
27	大阪府	366,180
28	兵庫県	241,580
29	奈良県	62,600
30	和歌山県	51,560
31	鳥取県	29,900
32	島根県	40,140
33	岡山県	92,500
34	広島県	129,220
35	山口県	75,240
36	徳島県	40,140
37	香川県	48,560
38	愛媛県	72,040
39	高知県	41,140
40	福岡県	214,900
41	佐賀県	23,200
42	長崎県	72,240
43	熊本県	89,500
44	大分県	60,400
45	宮崎県	56,560
46	鹿児島県	88,860
47	沖縄県	51,960

※ 配分量は実際の製造結果や配送時の包装単位によって変更になる場合がある。

※ 都道府県配分割合は、「高校生(定時制は除く)」、「高齢者」の人数比に基づく算出

【出典】

高校生「平成20年学校基本調査」(文部科学省)

高齢者「平成20年推計人口」(総務省)

※ 第3回、4回の佐賀県配分量において、佐賀県供給量に誤りがあり、本来供給されるべき量より多く供給されていたため、各都道府県配分割合に応じて調整を行っている。

第9回都道府県供給予定量

0.5mlシリンジ供給分		
	都道府県 配分割合 (%)	配分量 (ドーズ)
全 国	100	687,400
01北海道	3.76	25,800
02青 森	0.93	6,400
03岩 手	0.94	6,400
04宮 城	1.82	12,600
05秋 田	0.68	4,600
06山 形	0.84	5,800
07福 島	1.55	10,600
08茨 城	2.25	15,400
09栃 木	1.58	10,800
10群 馬	1.56	10,800
11埼 玉	5.55	38,200
12千 葉	4.79	33,000
13東 京	9.72	66,800
14神奈川	7.26	49,800
15新 潟	1.69	11,600
16富 山	0.80	5,400
17石 川	0.93	6,400
18福 井	0.65	4,600
19山 梨	0.63	4,400
20長 野	1.66	11,400
21岐 阜	1.60	11,000
22静 岡	3.00	20,600
23愛 知	6.51	44,800
24三 重	1.43	9,800
25滋 賀	1.24	8,600
26京 都	2.00	13,800
27大 阪	7.09	48,800
28兵 庫	4.48	30,800
29奈 良	1.01	7,000
30和歌山	0.72	5,000
31鳥 取	0.45	3,000
32島 根	0.52	3,600
33岡 山	1.56	10,800
34広 島	2.34	16,200
35山 口	1.06	7,200
36徳 島	0.54	3,800
37香 川	0.79	5,400
38愛 媛	1.06	7,200
39高 知	0.53	3,600
40福 岡	4.28	29,400
41佐 賀	0.72	5,000
42長 崎	1.12	7,600
43熊 本	1.51	10,400
44大 分	0.94	6,400
45宮 崎	0.94	6,400
46鹿 児 島	1.42	9,800
47沖 縄	1.53	10,600

※配分量は実際の製造結果や配送時の包装単位によって変更になる場合がある。

※都道府県配分割合は「妊婦」の人数比に基づいて算出している。

【出典】

妊婦(出生数で代替)「平成20年人口動態調査」(厚生労働省)